



愛らしい花を咲かせたイカリソウ＝吉野川市美郷張

# イカリソウ愛らしく

吉野川市  
明石さん宅

吉野川市美郷で薬草として知られるイカリソウが、名前の由来となった

船のいかり型の愛らしい花を咲かせている。

薬草の特産品化を進め

ている美郷薬草研究会の明石孝さん(75)は美郷張、農業Ⅱが、自宅庭で栽培。プランターに植わった約三十株が、二ヶ月の細長い四枚の花びらでできた薄紫色の花を咲かせている。

四、五日前から咲き始めており、あと一週間は楽しめる。

イカリソウは強壮、強精の効能があるとされる。研究会では、薬酒や天ぷらなどに使えないか検討している。